

# 石巻「サン・ファン館」2代目復元船

# 1/4サイズでも迫力満点

2代目復元船は1/4スケールながら、全長約14メートル、マストの高さ約13メートルの大きさがある。石巻市のサン・ファン館



宮城県石巻市の県慶長使節船ミュージアム(サン・ファン館)は主に、展望棟とドック棟に分かれています。海に面したドック棟には、サン・ファン・バウティスタ号の4分の1サイズの復元船が展示され、リニューアルされる前にあつ

た原寸大復元船の部品や、船内での様子の解説を見学できます。(1面に関連記事)ドック棟の中央にある復元船は全長約14メートル、帆柱(マスト)の高さ約13メートル。実際の4分の1の大きさと

力です。船体に繊維強化プラスチック(FRP)を使いながらも、木造船のよ

実(AR)を使った仕掛けも。スマートフォンなどにかざすと、帆を張った様子や、船内の構造を見ることが

## 初代の部品も展示 90日間の航海に思いはせて

船内での様子を人形や図解を使った解説で学ぶことができる。スマートフォンなどを使って見る拡張現実(AR)の仕掛けが復元船の周りに配置されている。「なりきりパスポート」を使い、伊達政宗や支倉常長に思いをはせながら施設を見学できる



◀サン・ファン館を紹介するInstagramの動画はこちら